

# 田富小だより

令和4年度  
第2号  
5月27日  
田富小学校



## 令和4年度の学校経営方針

今年は、緊急事態宣言、まん延防止等重点措置をとる都道府県がなかったため、ゴールデンウィーク中、お出かけをされたご家庭もあったのではと思います。大型連休後の感染拡大も思ったより小さく（まだまだ油断はできませんが…）、基本的な感染防止措置を徹底する生活が普通になってきたのではないかと思います。そんなわけで、昨年より楽しい？大型連休を終え、学校においても、本格的な学習が始まりました。



今月は、令和4年度の田富小学校学校経営方針についてお話ししたいと思います。「学校経営方針」とは『教育目標を達成するための学校経営計画の戦略を明らかにしたもの』です。国や県の教育に対する考え方も大筋で昨年同様のもので、市の教育に関する計画も昨年同様のもので、本校の教育活動もここ数年、学校評価でもわかるように徐々に方向へ向かっているところであり、基本的な部分を大きく変えることはしませんでした。以下に示すような形で令和4年度の田富小学校経営を行っていきますので、どうぞよろしくお願い致します。

### ◆学校経営の基本

山梨県は、以下に示す「令和4年度学校教育指導重点」において、次の5つの指導重点を示しています。5つの重点の根底にあるのは学級経営の充実であり、これは県でもここ数年、力を入れているところです。

- |                    |                        |
|--------------------|------------------------|
| ① 確かな学力の育成         | } 学級経営・<br>ホームルーム経営の充実 |
| ② 豊かな心の育成          |                        |
| ③ 健やかな体の育成         |                        |
| ④ 地域や世界で活躍できる人材の育成 |                        |
| ⑤ 特別支援教育の推進        |                        |

中央市は、「中央市教育振興計画」（第2次計画 令和2～11年度）を策定し、「まごころを育む教育」を柱として、以下の項目を重点目標としています。

まごころ		
生きる力をはぐくむ教育（生）	命を大切にする教育（命）	信頼しあう教育（信）

### ◆校訓 明るく 直く すこやかに

これらを受け、本年度は下に示すような学校教育目標と子どもの育ちのめあてを定め、これの実現に向けて取り組んでいきます。

### ◆学校教育目標と子どもの育ちのめあて

#### 【学校教育目標】

生きる力をもつ子ども  
命を大切にする子ども  
共に生きる子ども

→

#### 【子どもの育ちのめあて】

自分でできることを増やそう（自分で）  
みんなとなかよくしよう（ともに）  
みんなのために働こう（ために）

「生きる力をもつ子ども」＝自立してたくましく生き抜く資質・能力をもつ子ども（自立）

「命を大切にする子ども」＝自他を尊重しながらよりよく生きる資質・能力をもつ子ども（共生）

「共に生きる子ども」＝他のために働く資質・能力をもつ子ども（奉仕・貢献）

### ◆今年のメッセージ

聞いて考え、語り合う子は伸びる

読む子は伸びる

書く子も伸びる

# 児童会活動も本格的に始動！！



5月13日（金）、令和4年度の第1回児童総会が開かれました。ここ数年、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、代表委員がクラスの意見を発表する形で少人数による開催をしていました。しかしながら、どうせなら全員参加による話し合いが可能になればと考えた担当によって（丁度一人一台端末をはじめとするGIGAスクール構想によるICT機器の配備が終わったこともあったので）、昨年度末から、ICT機器を駆使してオンラインによる総会を実施しています。今回

も同様の方法で開催しました。児童会本部は児童会室でホストとなってミーティングを運営していきます。3年生以上の各クラスはそれぞれの情報端末をミーティング用に用意し、大型ディスプレイで映し出す仕組みです。Zoomなどのオンライン会議を経験された方ならご存知だと思いますが、発言をしたい学級は「挙手ボタン」といった類の仕組みがあるので、これをポチッと押すと、本部の端末画面にそれが伝わるという具合です。後は、発言する学級の端末に映し出された「映像・音声」をホストの端末で処理し、全体に流すという具合なのです。



さて、システムに関してはこれくらいにしましょう。実際にどんな話し合いがなされたかということですが、①3年生からの大きな活動方針についての修正意見が出され、修正意見について話し合い採決をしたり、②挨拶運動について、「どんな挨拶が望まれるか」といった話し合いもしたり…などです。いずれにせよ、情報機器を通して話し合いは活発になされました。大勢の人間が密になることなく、話し合いができました。こうして、今年度の活動方針を全校で確認し、新しい児童会活動が始まったのです。この日を境に、子ども達の挨拶に対する意欲が高まったことはしっかりと感じる事ができました。「自分たちで決めたことは、しっかり守っていくこと」それが大切であると児童総会の冒頭にも話しました。早速子ども達は実践してくれているのですね。世間では、中学校や高等学校の校則の問題が取りざたされていますが、決して大人たちの押し付けで決まった理不尽なルールではなく、自分たちで話し合っ



児童総会に先立って4月25日（月）、「1年生を迎える会」も開催されました。新執行部になって初めての大きな行事となりますが、「1年生を迎える」という大きな目標を意識して、学校に関するクイズを出したり、6年生による歌のプレゼントがあったり、そして、1年生からは「お願いします」の意を込めたあいさつがあったりと短時間でしたが、盛りだくさんの内容でした。青空の下、新入生を迎えて、全校児童が楽しく、有意義なひと時を迎えることができました。最近では、1年生もだんだん学校生活にも慣れ、5月19日（木）には、初めての校外学習にも行くことができました。毎朝、とても元気に、頭を下げながら挨拶をする1年生はとても立派だと思っています。休み時間には、学校内を探検する姿も見られる今日この頃です。これからも田富小学校の一員として、いろんなことに頑張りたいと思います。

さて、見出しとは関係ない余談ですが、先日、成島交番のお巡りさんがお二人でいらっしゃいました。朝の子ども達の登校見守り活動を時々していただけるとのことでした。お巡りさんからは、「子ども達がよく挨拶をしてくれますね」とうれし一言をいただきました。地域の方々ともいい関係ができていけるといいなあと思いました。

